

(モデルの選択, 対象: 高専3年以上)

問題 6-20 「北半球の風の向きモデル」

北半球の中緯度地域において、南側が高気圧、北側が低気圧になっているとする。このとき、空気には気圧の高い方から低い方へと向かう力（気圧傾度力）が働く。しかし、実際には空気はまっすぐ低気圧に向かわず、地球の自転の影響で進行方向の右向きに曲げられる見かけの力（コリオリの力）を受ける。上空では地面との摩擦がほとんどないため、最終的に「気圧傾度力」と「コリオリの力」が釣り合って、等圧線に沿って安定した風（地衡風）が吹く。下の5つのグラフのうち、この2つの力が釣り合って吹く風の向きを正しく表しているのはどれか？

